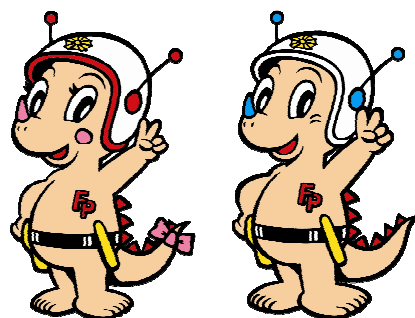


福井県公安委員会 開催概要

平成29年10月6日開催 「定例公安委員会」

会議状況



1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 福井県殉職警察職員慰霊祭の開催

県警察から、本年10月18日に開催さえる福井県殉職警察職員慰霊祭の開催目的や式典の内容について説明があった。

(2) 第86期警察学校初任科（短期）学生の歩み

県警察から、本年9月29日に警察学校を卒業した初任科（短期）学生の入校から卒業までの主な活動について報告があった。

委員から「優秀な人材が今後どのように育っていくのか期待するとともに、意欲を持った入校時のモチベーションが継続するよう引き続き指導をお願いします。」との発言があった。

委員から「警察における初動捜査や職務質問などの難しい業務には、特別な指導方法があるのか。」との発言があり、県警察から「実務研修において、指導を担当する先輩の警察官とともに、交番勤務や職務質問を経験しながら業務を覚えていく。」との説明があった。

委員から「卒業式に出席させていただいた。学生のきびきびとした動作に感動した。謝辞の中で卒業生が文殊山登山や毎日のマラソンなどについて話しており、つらかった思い出が伝わってきた。警察官の離職率が低いと聞いたが、それは警察学校での厳しい研修を経ているからであると思う。」との発言があった。

(3) 高齢者交通安全推進月間及び秋の交通安全県民運動の実施結果

県警察から、本年9月の1か月間で実施した高齢者交通安全推進月間及び本年9月21日から同月30日までの10日間で実施した秋の交通安全県民運動の実施結果について説明があった。

委員から「9月中の交通人身事故を見ると、発生件数は昨年と比較し減っているものの死者数は5人で増えている。また、9月21日以降の秋の交通安全県民運動期間

中になると死者数は0人になっている。このような結果が見られるのはどうしてか。」との発言があり、県警察から「発生件数の減少は、8月末の交通死亡事故多発を受け、啓発活動や交通違反取り締まり強化など様々な取組を行ったことによるものと考え。また運動期間中には、横断歩行者妨害など死亡事故に直結する違反に重点を置いた取締りを強化したことが成果につながったと考える。」との説明があった。委員から「期間中の取組が普段の活動に生かされることを期待する。」との発言があった。

委員から「交通安全期間中の成果を生かし、常に関係団体と連携をとりながら、更なる事故抑止に取り組んでいただくようお願いする。」との発言があった。

委員から「取締りの強化や啓発活動を実施すれば、事故抑止につながるということがわかる。今後も体制を緩めることなく頑張っていたきたい。」との発言があった。

2 個別決裁

(1) 公文書公開決定報告

警察本部長に対する情報公開請求（本年9月1日付け）について公開決定の報告を受けた。

(2) 公文書非公開決定取消等請求事件の期日結果

福井地方裁判所で行われた公文書非公開決定取消等請求事件の弁論準備期日の結果について報告を受けた。

(3) 公用車交通事故に係る損害賠償額の決定と和解

公用車による交通事故に係る損害賠償額の決定と和解について説明を受けた。

(4) 警察職員の援助要求に対する同意

愛媛県公安委員会からの警察職員の援助要求について説明を受け、これを決裁した。

(5) 集団行動に関する許可事務専決状況報告

平成29年9月中の集団行動に関する許可事務専決状況について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（10月6日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取3件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。